

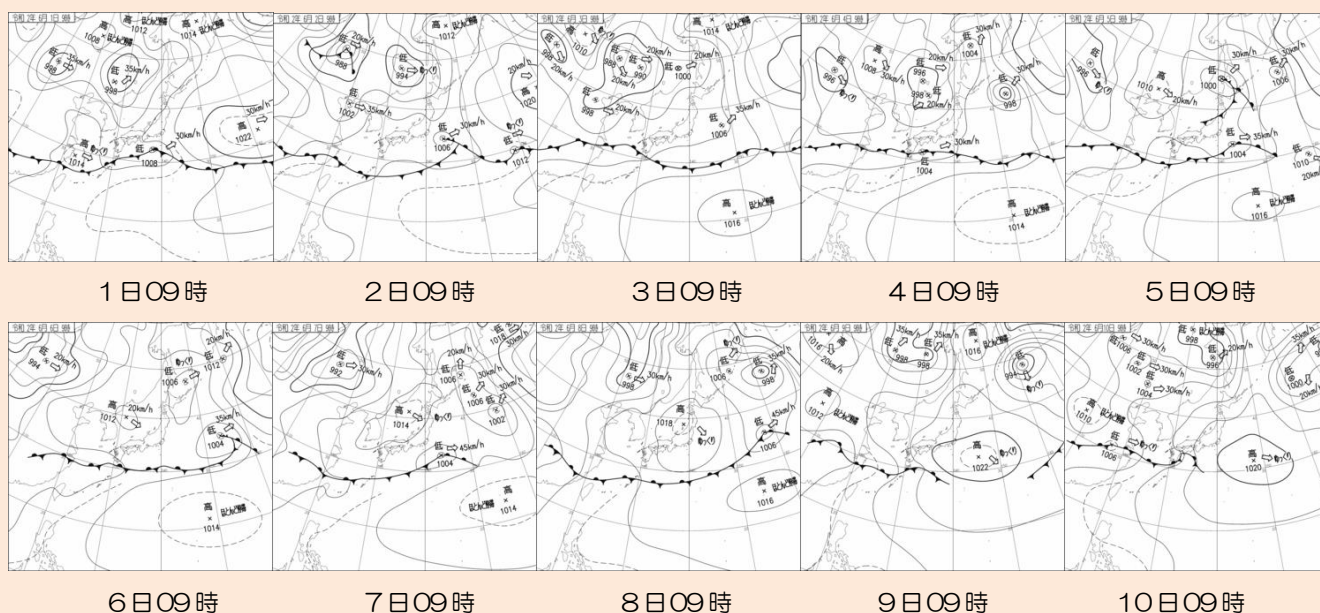
月刊 あおぞら彩時記 第3号

2020年7月9日 青森地方気象台発行

【6月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

〈気象概況〉 この期間は高気圧に覆われて晴れる日が多く気温はかなり高かった。10日は最高気温が30℃を超え真夏日となった所が多かった。

〈日々の気圧配置〉

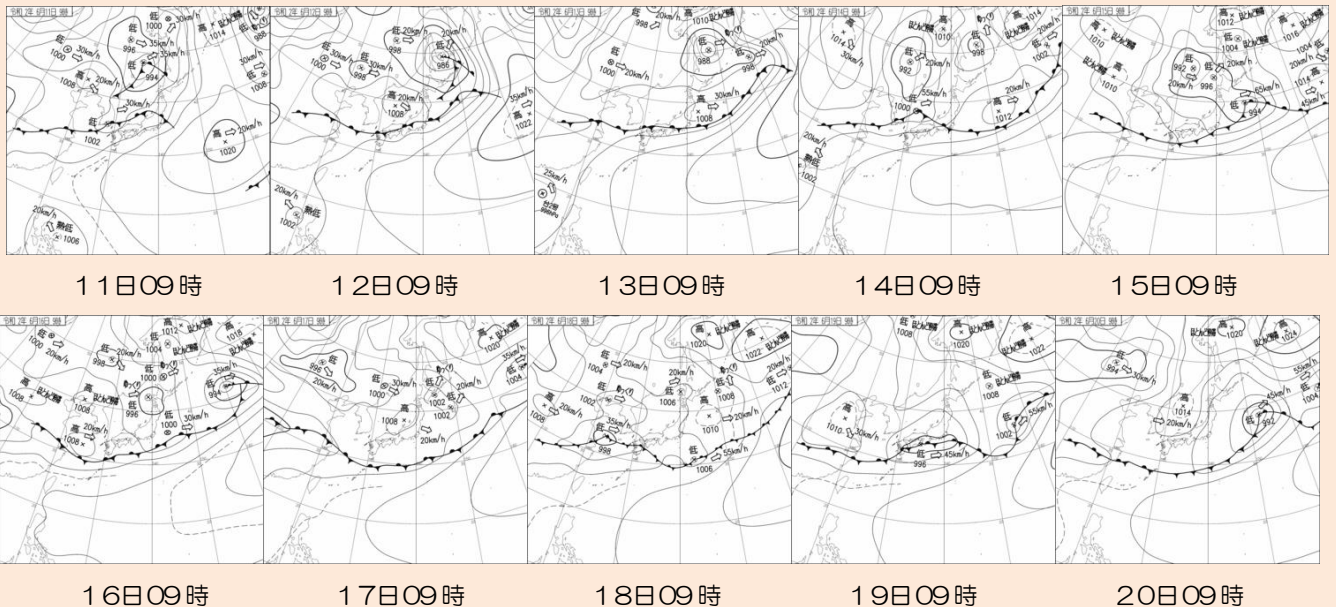


- 1日：日本のはるか東に中心を持つ高気圧に北日本は覆われる。一方、気圧の谷が日本海を東へ進む。
- 2日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 3日：東北地方は高気圧にゆるやかに覆われる。
- 4日：東北地方は引き続き高気圧にゆるやかに覆われる。
- 5日：低気圧が日本海北部からオホーツク海に進む。また、この低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 6日：高気圧が朝鮮半島付近から日本海に移動する。
- 7日：本州付近は日本海に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 8日：本州付近は引き続き高気圧に覆われる。
- 9日：本州付近は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 10日：本州付近は引き続き高気圧に覆われる。

【6月中旬の気象経過】

〈気象概況〉この期間は低気圧と高気圧が交互に通過し天気は周期的に変わった。また、梅雨前線の北上により青森県を含む東北北部は、14日ごろ梅雨入りしたと見られる（平年は14日ごろ）。なお、16日は活発な積乱雲が通過し、六ヶ所村と八戸市で突風が発生した。六ヶ所村の突風をもたらした現象は竜巻と推定したが、八戸市の突風については十分な根拠が得られず不明とした。

〈日々の気圧配置〉



11日：前線が東シナ海から日本海を通して東北地方にのびる。

12日：高気圧が朝鮮半島から東北地方に移動する。一方、梅雨前線が東シナ海から本州付近を通して日本の東にのびる。

13日：東北地方は高気圧に覆われる。一方、梅雨前線が黄海から本州付近を通して日本の東にのびる。

14日：梅雨前線が華中から本州付近を通して日本の東にのびる。また、梅雨前線上の低気圧が秋田沖に進む。

15日：梅雨前線上の低気圧が三陸沖を東へ進む。また、東北地方は緩やかに高気圧に覆われる。

16日：東北地方は気圧の谷となる。

17日：低気圧が北海道付近を北東へ進む。一方、高気圧が日本海から東北地方に移動する。

18日：北日本は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。また、低気圧が日本海北部から千島近海に進む。

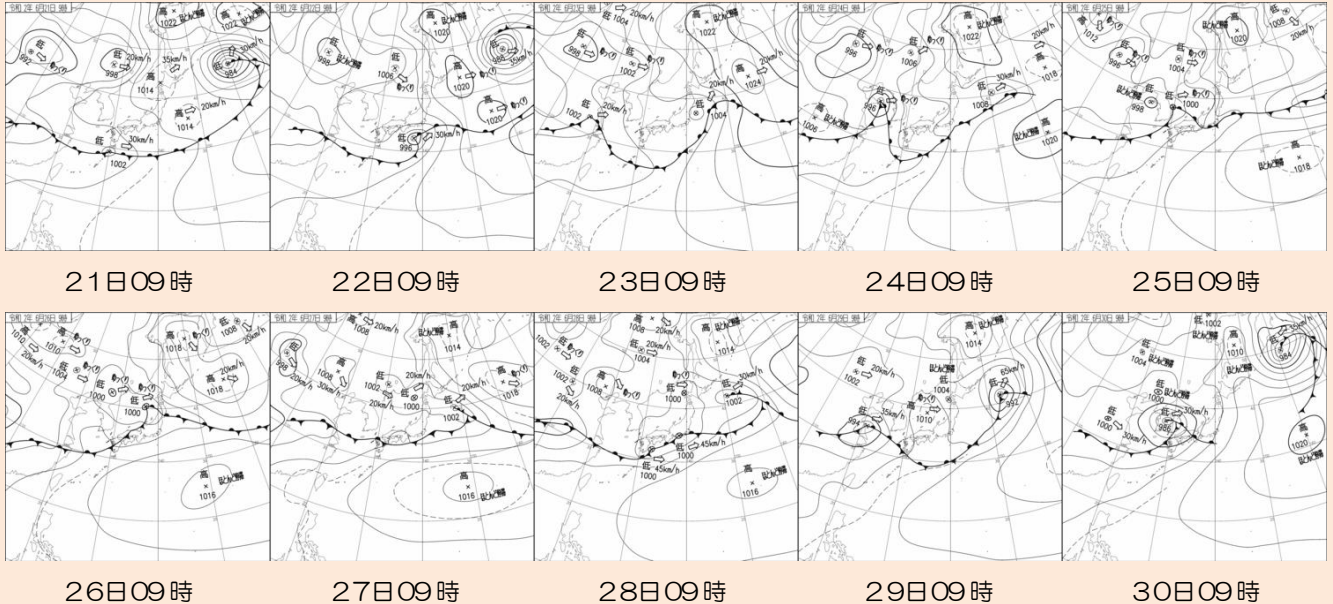
19日：梅雨前線が華中から九州を通して日本の東にのびる。また、東北地方は気圧の谷となる。

20日：本州付近は日本海に中心を持つ高気圧に覆われる。

【6月下旬の気象経過】

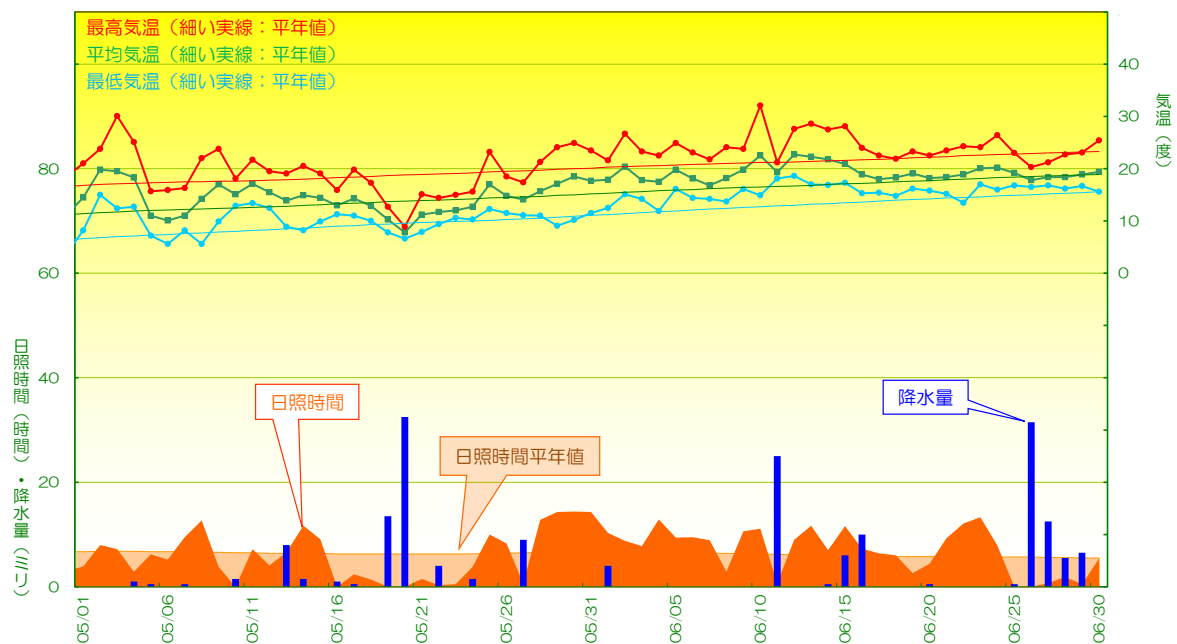
〈気象概況〉 この期間の前半は高気圧に覆われ晴れる日もあったが、期間の後半は梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、特に26日から27日にかけて大雨となった。

〈日々の気圧配置〉



- 21日：高気圧が日本海北部からオホーツク海に移動する。
- 22日：北日本は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 23日：低気圧が関東付近から三陸沖に進む。
- 24日：オホーツク海に中心を持つ高気圧が北日本に張り出す。
- 25日：梅雨前線上の低気圧が日本海西部をゆっくり北東へ進む。
- 26日：梅雨前線上の低気圧が日本海西部から秋田県沖に進む。
- 27日：低気圧が日本海北部を北東へ進む。
- 28日：低気圧が渡島半島付近で停滞する。また、梅雨前線上の低気圧が三陸沖に進む。
- 29日：引き続き低気圧が渡島付近で停滞する。一方、高気圧が日本海中部を東へ移動する。
- 30日：前線を伴った低気圧が朝鮮半島から日本海西部に進む。

【ここ2ヶ月間の気象経過〔青森〕】



【気象官署および特別地域気象観測所の気候表（2020年6月）】

青森地方気象台

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	18.9	+3.0	かなり高い	4.0	17	少ない	92.2	148	かなり多い
中旬	20.0	+2.8	かなり高い	42.0	165	多い	66.7	114	平年並
下旬	19.0	+0.5	平年並	56.5	217	多い	51.1	88	少ない
月	19.3	+2.1	かなり高い	102.5	136	多い	210.0	117	多い

八戸特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	18.9	+3.8	かなり高い	3.0	11	かなり少ない	91.7	150	かなり多い
中旬	19.3	+3.1	高い	39.0	106	平年並	54.8	100	平年並
下旬	17.5	+0.1	平年並	48.0	112	平年並	40.7	78	少ない
月	18.5	+2.3	かなり高い	90.0	85	平年並	187.2	112	多い

深浦特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	18.1	+1.9	かなり高い	6.5	25	少ない	96.6	149	かなり多い
中旬	18.9	+1.6	高い	32.5	102	平年並	56.2	93	平年並
下旬	19.5	+0.9	高い	52.5	170	多い	47.7	83	少ない
月	18.9	+1.6	かなり高い	91.5	103	平年並	200.5	110	平年並

むつ特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	17.9	+3.4	かなり高い	5.5	16	少ない	95.8	163	かなり多い
中旬	18.8	+3.2	かなり高い	37.5	113	多い	57.1	109	平年並
下旬	16.8	-0.1	平年並	70.5	224	多い	13.4	26	かなり少ない
月	17.9	+2.2	かなり高い	113.5	114	多い	166.3	102	平年並

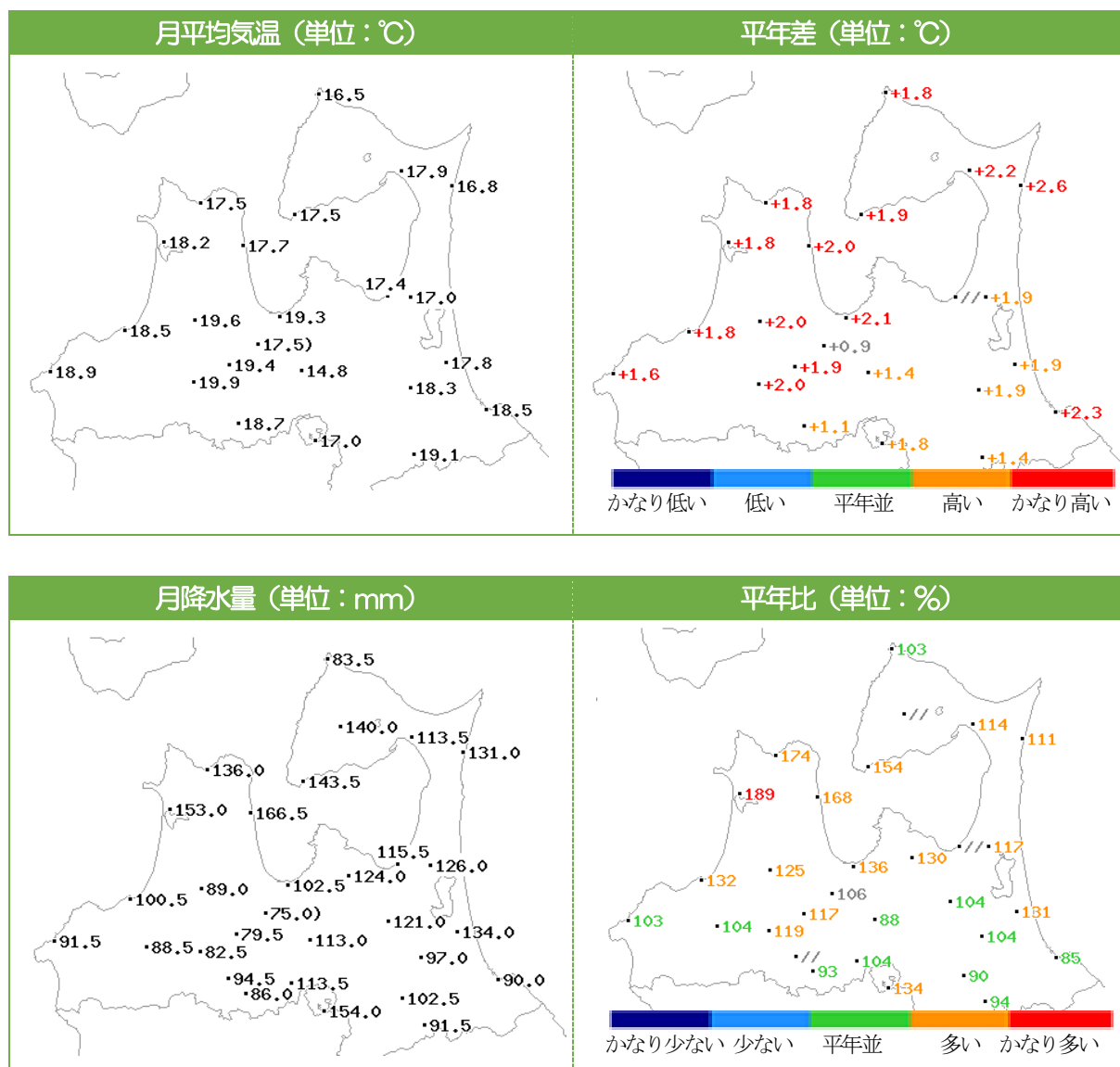
) : 準正常値] : 資料不足値 # : 審議値 × : 欠測

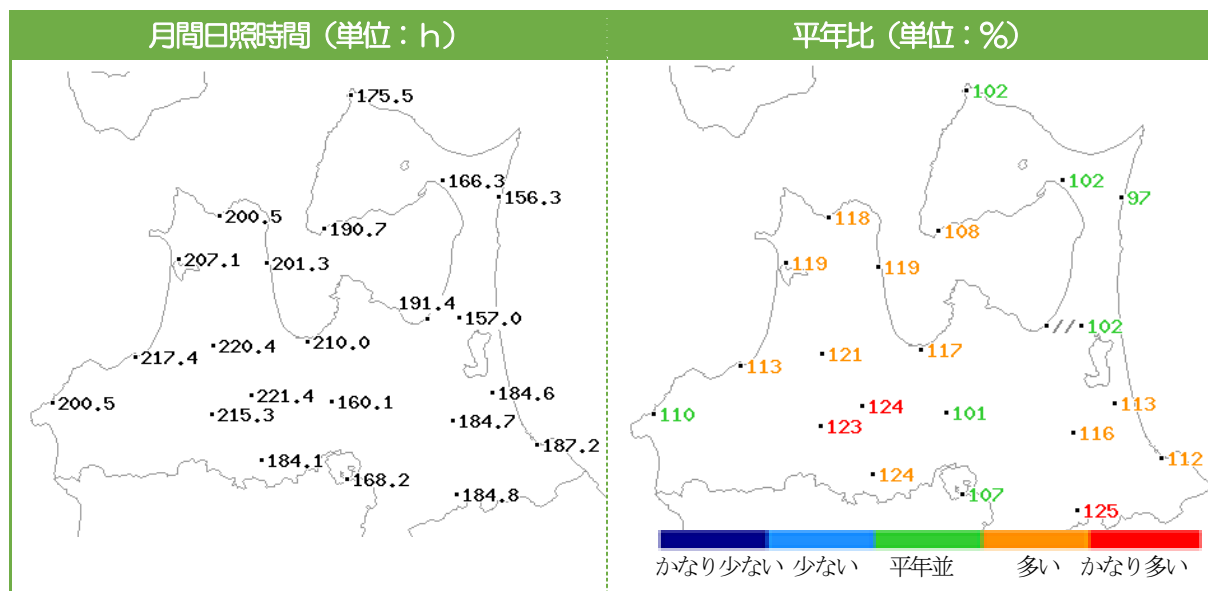
※資料不足値、審議値、欠測時は、平年差(比)および階級区分を求めない。

【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新（2020年6月）】 3位まで掲載

要素	地点名	順位	観測値（観測日）	これまでの極値（西暦年）
月平均気温の高い方から	深浦	1	18.9℃	18.9℃（2007年）
日最高気温の高い方から	青森	3	32.1℃（10日）	33.5℃（1987年）
月平均気温の高い方から	青森	3	19.3℃	19.8℃（1991年）
月平均気温の高い方から	むつ	2	17.9℃	18.2℃（1991年）
月平均気温の高い方から	八戸	2	18.5℃	19.3℃（1991年）

【青森県地域気象観測分布図（2020年6月）】





- ★平年値は1981年～2010年の30年間の平均値。
- ★階級は、平年値作成期間30年間の観測値のうち、上位1/3相当を「高い(多い)」、中位1/3相当を「平年並」、下位1/3相当を「低い(少ない)」と表現します。さらに、上位1/10相当と下位1/10相当は「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」と表現します。
- ★日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、
気象庁・気象統計情報 (<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>) をご覧下さい。
- ★気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。
- ★データに付加する記号の意味
- 値) : 準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす値。
- 値] : 資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。
- × : 資料なし
- // : 平年値なし



国土交通省

国土交通省 気象庁 青森地方気象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411

気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp>

青森地方気象台ホームページ: <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>



気象庁